

2006年度(05/11~06/10)EPEクラブ活動報告

2006/10/E現在 板谷

連番	行先		実施年/月/日	担当	コース・タイム・担当者コメント	参加者	参加者数
	例会No.	一般:一般例会 OP:オプション例会					
119	一般67	京都・大文字山	2005/11/6	岸本、磯辺	蹴上から日向神社に向かい、大文字山を目指すも降りしきる雨に南禅寺から哲学の道を巡り銀閣寺への散策コースに予定を変更しました。しかし残念ながら途中、雨に濡れた安楽寺の山門前の石段で参加者が足を滑らせ転倒、急遽病院に向かうことになりました。その後、残るメンバーで一般公開最終日の京都御所を見学し、深まりいく古都の秋を味わうことができました。	岸本久仁雄、磯辺秀雄、深井英司、横山寿夫、板谷佳史、横内まねみ、津川洋子、川崎喜美子、伊東ナナ子、和田晴次、奥中種雄、高木恵美子、辻角ますみ	13
120	OP52	台高・馬ノ鞍峰	2005/11/13	宮平、板谷	かつて一泊が当たり前の僻地、秘境の山域。「馬ノ鞍峰」・・・名前に惹かれての山行、紅葉にも恵まれさわやかな一日でした。近年トイレ等が完備され訪れる人が多いのだろう、林道終点には私達の車を含めて11台止めていた。案内のうたい文句に反して、地図やコンパスは不要な、道標と目印テープだけのルートになってしまっていた。	宮平良雄、板谷佳史、奥中種雄、樺田克彦、神阪洋子、保木道代、黒澤百合子、西村晶	8
121	一般68	一徳防山と天野山・金剛寺	2005/11/27	紀伊埜本、磯辺	今を盛りと紅葉に彩られた山々を愛でつつ一徳防山への痩せ尾根を辿る。見晴らしの良い山頂直下の鉄塔下で紀伊埜本代表の周辺の山をめぐる歴史話に一同おおいに興味をそそられる。下山後、女人高野・天野行宮で知られる名利、天野山金剛寺を訪れる。枯山水の庭園、秘蔵の重要文化財など見学、寺僧の巧みな説明もあって遠く南北朝時代に想いを馳せることが出来た晩秋の一日となりました。	紀伊埜本節雄、磯辺秀雄、神阪鐵志、紀伊埜本博美、横内まみね、岸本久仁雄、岸本美奈子、緒方副人、奥中種雄、樺田克彦、竹中ミヤ子、津川洋子、大西恒雄、堀木宣夫、野口秀也、田中智子、山田春雄、板谷佳史、板谷直美、石村季正、野崎晴央、加藤正明、村松茂、上岡俊治、西岡忠則、長浜勝	26
122	一般69	和泉葛城山	2005/12/11	大西(恒)	頂上付近のブナ林は、すっかり葉を落としてすっきりした明るさでしたが、寒そうでした。シーズンであれば、人も多いのですが、初冬の和泉葛城山ハイキングは静かでした。	大西恒雄、神阪鐵志、神阪洋子、和田晴次、奥中種雄、仙谷経一郎、樺田克彦、板谷直美、安部泰子、畑山禮子、柴田弘子、津川洋子、横内まみね、田中智子、岩崎真美子	15
123	一般70	北攝・大船山	2005/12/18	和田(晴)	JR新三田駅に到着したら周辺は雪で真白でした。山の状態が心配でしたが、思ったほどの積雪でなく、途中から晴れ間も見え出しました。山頂からは六甲山、遠くは生駒山から金剛山まで、また大阪市内や大阪湾、北側の山々も遠望でき360度の素晴らしい景観に満足しました。行き帰りともEPEクラブ独り占めの冬のハイキングでした。	和田晴次、神阪鐵志、神阪洋子、奥中種雄、仙谷経一郎、樺田克彦、横内まみね、竹中ミヤ子、大西幸孝	9
124	OP53	大峰・栢尾山	2005/12/25	山倉、板谷	各地で大雪だが今日はその中休みで絶好の好天となった。予想どおりの積雪で、ラッセルに終始する山行となった。ワカンを用意し、ルートも坪内からの往復に変更して正解でした。栢尾山から更に天和山方面へ遊びに行く予定もならず、山頂往復のみで精一杯でした。時には腰までのラッセルを全員が経験でき、雪上歩行の良い訓練になりました。	山倉康次、板谷佳史、飛田典男、奥中種雄、樺田克彦、川守田康行、黒澤百合子、保木道代、西村晶、西村美幸	10
125	一般71	比良・権現山	2006/1/15	板谷	豪雪の年末年始であったので、当初予定の平からの登路を避け、栗原からの往復にルート変更した。それでもラッセルに終始するようなことになれば、果たして頂上まで行けるか？今回はそんな心配は無用で、申し分のない快晴となり、先行者のトレースもあり苦も無く頂上に立てた。まことに雪山は天候と積雪状況次第で雲泥の差になる。	板谷佳史、三原秀元、神阪洋子、樺田克彦、仙谷経一郎、黒澤百合子、近藤さとみ、安部泰子	8

2006年度(05/11~06/10)EPEクラブ活動報告

2006/10/E現在 板谷

連番	行先		実施年/月/日	担当	コース・タイム・担当者コメント	参加者	参加者数
	例会No.	一般:一般例会 OP:オプション例会					
126	OP47	ニュージーランド トレッキング	06/1/12~23	和田(晴)、奥中	入国の際には登山靴を重点的に調べられた。これは植物の種子や菌等が土等に混じって持ち込まれる事を防ぐため靴や道具類に土や泥が付着していたら、別室で汚れを落とすことを要求される。もちろん生の動植物や一部の加工食品も持ち込みを禁止されている。これはこの国が過去に、持ち込まれた動植物が繁殖して生態系を破壊された事への反省の上に立っていることと思われるが日本に比べ、数段進歩しているように思える。またゴミについても山中はもちろん街中、公園等でもゴミを見ることは無かった。マナー違いを認識させられた。	和田晴次、奥中種雄、岸本久仁雄、岸本美奈子、津川洋子、畑山禮子、田中智子、伊東ナナ子、柴田弘子、竹中ミヤ子	10
127	一般72	流谷八幡から根古峰	2006/1/29	大西(恒)	第4回新年会ハイキング、合併による旧堺ハイキングクラブからの会員増もあり、参加者多数で大賑わいでした。真冬とは思えない暖かい陽射しに恵まれ、紀伊見荘への到着時間を調整しながらゆったりとした一時を過ごしました。	紀伊莖本節雄、紀伊莖本博美、和田晴次、神阪洋子、岸本久仁雄、奥中種雄、秋田文雄、大西恒雄、三原秀元、西田保、宮平良雄、緒方副人、板谷佳史、仙谷経一郎、柴田弘子、安田久美子、村浜孝子、畑山禮子、大西征四郎、和田敬子、小椋美佐、永島健一、徳平忠久、中西弘子、田中智子、横内まみね、大西幸孝、田中節子、伊東ナナ子、山田春雄、樺田克彦、近藤さとみ、山下登志子、竹中ミヤ子、篠崎健二、堀木宣夫、岡保美、翁長和幸、西村晶、榊田誠寛、北尾寿子	41
128	新年会	国民宿舎「紀伊見荘」	2006/1/29	磯辺、大西(恒)	新年会も今年で4回目、今回は過去最高の参加者数(新年会58名・登山40名)を数え、恒例となったAttraction(福引)に興じ、山への熱い語らいに時の経つのを忘れ、大いに親睦を深めた集いとなりました。	深井英司、紀伊莖本節雄、紀伊莖本博美、和田晴次、神阪鐵志、神阪洋子、本郷善之助、竹中喜三郎、岸本久仁雄、奥中種雄、秋田文雄、磯辺秀雄、大西恒雄、三原秀元、西田保、宮平良雄、宮平由紀子、宮平晶子、山杣初好、緒方副人、板谷佳史、山倉康次、山倉千尋、仙谷経一郎、安部泰子、安部美乃里、安部知洋、細見育代、山田勝敏、安田久美子、村浜孝子、畑山禮子、大西征四郎、青木義雄、和田敬子、小椋美佐、永島健一、徳平忠久、中西弘子、田中智子、横内まみね、大西幸孝、田中節子、津川洋子、伊東ナナ子、山田春雄、樺田克彦、近藤さとみ、山下登志子、竹中ミヤ子、篠崎健二、堀木宣夫、木谷美津子、岡保美、翁長和幸、西村晶、榊田誠寛、杉山僚	58
129	一般73	小谷山と長浜盆梅展	2006/2/4	紀伊莖本	「雪の小谷山」の命題どおり旧雪の上にはすっぽり新雪が覆い悲劇の城跡に一層の侘しさを覚える。山頂(495m)までの往復に適度の足応え?を感じた後、長浜の盆梅展を鑑賞した。 小雪舞う お市も茶々も 大広間 節山	紀伊莖本節雄、仙谷経一郎、横内まみね、神阪鐵志、神阪洋子、岩崎真美子、樺田克彦、紀伊莖本博美、小林若一、小林豊子、野口秀也、深井英司、深井美保	13
130	一般74	六甲・有馬三山	2006/2/18	山杣、奥中	スノーハイクを楽しみにしていましたが、残念ながら雪はありませんでした。雪が無いので早く行動できて時間が余り、白石谷へ入り三つの滝を観ることができました。無風で暖かいひざしの中を楽しくハイキングできました。	山杣初好、奥中種雄、田中智子、津川洋子、畑山禮子、板谷佳史、樺田克彦、大西幸孝、竹中ミヤ子、黒澤百合子	10
131	一般75	大峰・扇形山	2006/2/26	宮平、岸本	確実に雨の天気予報のなか、予定通りの参加者全員集合した。この天気ではさすがに他の登山者は皆無。雪景色を期待していましたが、積雪はゼロ。2月の雨にしては暖かい雨だったのが幸い。一日中傘や雨具が手放せない行動でした。長い林道は途中、旧登山道を探しながら近道して下った	宮平良雄、岸本久仁雄、板谷佳史、本郷善之助、西田保、近藤さとみ、神阪洋子、樺田克彦、安部泰子、山田勝敏、畑山禮子、田中智子、黒澤百合子、三原秀元	14

2006年度(05/11~06/10)EPEクラブ活動報告

2006/10/E現在 板谷

連番	行先		実施年/月/日	担当	コース・タイム・担当者コメント	参加者	参加者数
	例会No.	一般:一般例会 OP:オプション例会					
132	OP54	北海道スキーカーニバルin富良野	2006/3/6~10	紀伊莚本、大西(恒)	中高年スキーヤー(自分たちも含めて)の多いのには驚いた。それも中年でない、明らかに高齢のグループが嬉々として戯れ、敢然として滑走する。面白い時代がやってきたものだ。富良野もすばらしい。広大なうえに空いている。リフトもゴンドラも待ち時間など無い。俺たちはまだまだこれから上達するんじゃないだろうか、そんな予感がした。うれしい時代がやってきたものだ	紀伊莚本節雄、大西恒雄、和田良次、和田敬子、畑山庄司、畑山禮子、徳平忠久、田中智子、津川洋子、達健一、篠崎健二、山田春雄、紀伊莚本博美	13
133	OP55	台高・峰山	2006/3/12	板谷、安部	「井光の里」立派な養鱒場とログハウス風の宿泊施設があり、ささく管理人と話ができた。残雪の山を期待していたが、積雪はゼロ状態、しかも朝から雨。今回も傘とカッパ着けての行動。ムネ山(地元では「大ムネ」と呼んでいた)は結構メリハリがありよい山です。	板谷佳史、安部泰子、本郷善之助、樺田克彦、宮平良雄、田中智子、黒澤百合子、山柙初好	8
134	一般76	和泉・城ガ峰	2006/3/21	大西(恒)	”マツタケ採るな”と延々と続く進入禁止のテープに導かれていねいな登り下りを繰り返しての尾根歩き、気がつけばそこは、城ガ峰城ガ峰山頂からゆったりとした林道を下ればちょうどバスが着いたところでした。早春のハイキングとして申し分の無い一日でした。	大西恒雄、奥中種雄、堀木宣雄、横内まみね、田中節子、徳平忠久、大西幸孝、和田敬子、吉岡雅美、津川洋子、青木義雄、岸本久仁雄、岸本美奈子、竹中ミヤ子、神阪鐵志、小椋美佐、中田知世子、宮平由紀子、山下登志子、板谷佳史	20
135	OP56	大峰・勝負塚山	2006/3/26	飛田	歩く距離は短い急な登りで一気に高度をかせぐコース。快晴とまでいかないが、丁度良い天候に恵まれる。馬酔木、石楠花がルート上に多く見られ春近しを感じさせる。ルート上に残雪を踏み込むことは無かったが、1700m級の山上ヶ岳付近には残雪が遠望できた。	飛田典男、安部泰子、川守田康行、神阪洋子、黒澤百合子、宮平良雄、板谷佳史、本郷善之助、樺田克彦、畑山禮子	10
136	一般77	大和葛城山から弘川寺	2006/4/8	奥中、安部	花粉、黄砂、コンクリート舗装道に悩まされましたが、でも雨にもあわないで早春の葛城山を歩き、弘川寺の素敵な桜を観ることができました。	奥中種雄、安部泰子、山柙初好、仙谷経一郎、宮平由紀子、竹中ミヤ子、青木義雄、小椋美佐、岩崎真美子、寺島直子、黒澤百合子、大西幸孝、横内まみね、江本恭子、江本由貴、樺田克彦、岸本久仁雄、岸本美奈子、磯辺秀雄、堀木宣夫、大西恒雄	21
137	OP57	対馬・矢立山、白嶽	2006/4/10~14	深井、村本	4/10 11:29新大阪⇒13:57博多⇒17:05巖原港⇒17:30対馬グランドホテル(泊) /11 昨日に続き雨、登山は諦め、レンタカーにてドライブと観光に予定変更する。午前中は白嶽と矢立山の登山口を確認する。午後から対馬「宗家」の墓、「万松院」、金田城址、対馬資料館をゆっくりと見学する。万松閣(泊) /12 7:40宿出発⇒8:10白嶽登山口~11:10白嶽頂上~14:50白嶽登山口⇒15:40矢立山登山口~16:00矢立山山頂~19:10西泊国民宿舎(泊) /13 8:30宿出発⇒16:30対馬グランドホテル(泊) /14 8:15ホテル出発⇒対馬空港13:05発⇒14:05博多空港⇒JR博多14:49発⇒17:28JR新大阪着	深井英司、村本俊弘、神阪鐵志、神阪洋子、西田保、村浜孝子、安田久美子、竹中ミヤ子、大西幸孝、岩本和行	10
138	一般78	京都北山・廃村八丁、品谷山	2006/4/16	本郷、板谷	車を止めた横の民家の人の話では今年は3m以上の積雪があり、うん十年ぶりの豪雪に見舞われたそうです。そのせいか日陰には多くの残雪があり春は”これから”途中、ルートを見誤り思わぬ滝(奈良谷)に出くわし、小一時間のロスをした。今年の豪雪で倒れた木々が痛々しく、70年前に廃村となった風景がわびしい。	本郷善之助、板谷佳史、奥中種雄、岩崎真美子、神阪洋子、畑山禮子、小椋美佐、仙谷経一郎、樺田克彦、柴田弘子、田中智子、宮平良雄、安部泰子	13

2006年度(05/11~06/10)EPEクラブ活動報告

2006/10/E現在 板谷

連番	行先		実施年/月/日	担当	コース・タイム・担当者コメント	参加者	参加者数
	例会No.	一般:一般例会 OP:オプション例会					
139	OP58	湖北・金糞岳	2006/4/29~30	宮平、山橋	早朝に地元林業の方が軽四で通りかかり雪の重みで倒れた木を起こしに来たとのこと。多くの雪が残っているのでお気をつけてと言われた。この冬各地で記録的な豪雪と叫ばれ、こも残雪の量は半端ではなさそうです。今回、残雪の多さが幸いしてスピーディにラウンドコースを満喫でき充実した日を過ごしました。	宮平良雄、山橋初好、仙谷経一郎、神阪洋子、畑山禮子、柴田弘子、田中智子、樺田克彦、秋田文雄、板谷佳史、村浪義光	11
140	一般79	大峰・大所山	2006/5/13	本郷、大西	大所山を巡るラウンドコースで予想以上の景色を見ることができました。シャクナゲの見頃は一週間後か？小雨状況で、雨具・傘の行動でしたが充分満足できる一日です。	本郷善之助、宮平良雄、奥中種雄、畑山禮子、黒澤百合子、田中智子、樺田克彦、安部泰子	8
141	一般80	織山と安土城址	2006/5/20	紀伊笠本、磯辺	最近の例会は雨にたたられどおしだが、今回もどしゃぶりの中で駅をスタートした。幸い2時間も歩く晴れ間が見え出した。主目的の織山、観音寺城址、安土城址は雨後の清々しい空気の中で訪ねることができ、台風崩れの雨もものともせずやって来た甲斐がありました。	紀伊笠本節雄、磯辺秀雄、紀伊笠本博美、深井英司、仙谷経一郎、神阪鐵志、神阪洋子、畑山禮子、柴田弘子、田中智子、樺田克彦、奥中種雄、高木恵美子、山岸郁子、板谷佳史、横内まみね、安田久美子	17
142	OP59	大峰・釈迦ガ岳	2006/5/27~28	宮平、本郷	今年は、旧登山道と峠からのルートとに分かれてスタートする。両ルートの分岐点でパツパツ合流、時間的にさほど変わらないことに気付く。お目当ての石楠花はこれから1~2週間楽しめそう。峠にトイレ新設等環境が整ったせいか、マイクロバスが入ってきます。近い将来行列のできる釈迦ガ岳になるでしょう。	宮平良雄、本郷善之助、岸本久仁雄、奥中種雄、仙谷経一郎、畑山禮子、黒澤百合子、田中智子、安部泰子、樺田克彦	10
143	一般81	熊野古道・鹿ヶ瀬峠	2006/6/3	紀伊笠本、奥中、野口	熊野古道シリーズの初回は天候にめぐまれ、参加者34名の大盛況でした。ゲスト講師の野口さんは「熊野古道を歩こう」の著者、要所要所で解説を下さり、ぜひとくな一日でした。しかし、今回は私共参加者も古道のもつ味わいを少しは勉強していきましょう。そのうえで、山歩きを主体にしたさらに新しい企画を立てますのでご期待ください。	紀伊笠本節雄、奥中種雄、野口秀也、深井英司、神阪鐵志、神阪洋子、仙谷経一郎、青木義雄、高木恵美子、小林若一、小林豊子、田中智子、宮田秀晴、津川洋子、紀伊笠本博美、畑山禮子、江本恭子、江本由貴、寺島直子、岩崎憲代、田中節子、横内まみね、徳平忠久、堀木宣夫、柴田弘子、安田久美子、宮平由紀子、岸本久仁雄、岸本美奈子、樺田克彦、板谷佳史、山岸悟、山岸郁子、山田春雄	34
144	一般82	側川から槇尾山蔵岩	2006/6/11	板谷、安部	沢登りと懸垂下降訓練を一日でやるという欲張った計画なので、側川谷は核心部の遡行だけできりあげました。それでも蔵岩に到着したらずで午後2時前。懸垂下降器は各種ありますが、エイト環に統一しました。大事な場面で道具を落としてしまった・・・ということの絶対無いよう今回はエイト環の基本的なセット手順の確認と、初心者には垂直の壁の下降に慣れることを主眼に繰り返し練習しました。今後も「安全第一」を考えたいものの行動をしたいものです。	板谷佳史、安部泰子、仙谷経一郎、田中智子、畑山禮子、横内まみね、柴田弘子、宮平義雄、岸本久仁雄、山橋初好、樺田克彦、奥中種雄、大西恒雄、近藤さとみ、三原秀元、本郷善之助、細見育代、駒井万生子、黒澤百合子、保木道代、川守田康行、豊西文一、豊西由美子	23
145	OP60	大峰・上多古川	2006/6/24~25	山橋、山倉	腰までの渡渉あり、へつり、高巻き、懸垂ありで全ての技術を要求される。滝、洞窟、岩壁とめぐるしく変わる景観、基部から見上げる阿古滝の大迫力。緊張感満点のまさしく沢登りの醍醐味です。活動時間は10時間半に及ぶ。	山橋初好、山倉康次、宮平良雄、奥中種雄、秋田文雄、板谷佳史、川守田康行、田中智子、黒澤百合子、柴田弘子、細見育代	11
146	一般83	多田銀山~武田尾	2006/7/9	磯辺、大西	梅雨の真っ只中、降雨には見舞われなかったものの、うだるような蒸し暑さの中での例会となりましたが、多田銀山をはじめ多くの史跡と、北摂の風光を楽しみながら、18.8kmの長丁場を完全踏破、EPEの頑張りを大いに発揮した一日となりました。	磯辺秀雄、大西恒雄、野口秀也、神阪鐵志、神阪洋子、神阪香里、西田保、横山寿夫、緒方副人、田中智子、畑山禮子、柴田弘子、岸本久仁雄、樺田克彦、奥中種雄、板谷佳史、仙谷経一郎、江本恭子、江本由貴、横内まみね、中西弘子、大西幸孝	22

2006年度(05/11~06/10)EPEクラブ活動報告

2006/10/E現在 板谷

連番	行先		実施年/月/日	担当	コース・タイム・担当者コメント	参加者	参加者数
	例会No.	一般:一般例会 OP:オプション例会					
147	OP61	台高・迷岳	2006/7/15~16	板谷、山杣	朝一からいきなり急登の連続で前夜のアルコールがこたえるが、主尾根上に出ると涼しげな風に助けられ、皆回復した。飯盛山付近は随所に岩登り箇所が出てきて緊張する。下山ルートは布引谷にとり、フィックスはあるが要注意箇所が多い。今回は朝早く出発したぶん、早い目に行動でき時間に余裕をもてた。	板谷佳史、山杣初好、宮平良雄、山田勝敏、大西恒雄、安部泰子、近藤さとみ、江本恭子、江本由貴、黒澤百合子	10
148	OP62	大峰・神童子谷	2006/7/29~30	宮平、飛田	この谷での”ヘツツイサン”の渡渉時にその深さがいつも話題になる。今回も腰くらいは覚悟せねば、と思っていたが案外腿より浅く問題なく通過できた。スタート時、稲村小屋到着目標12:00としたが、そのとおりに満足しています。稲村ガ岳の山頂は特別希望者がなく、省略しました。	宮平良雄、飛田典男、板谷佳史、奥中種雄、本郷善之助、岸本久仁雄、安部泰子、柴田弘子、畑山禮子、田中智子、川守田康行、長瀬茂正	12
149	OP63	比良・口の深谷	2006/8/6	宮平、飛田	明王谷の本流から遡行開始した結果、時間不足のため、口の深谷途中から尾根に逃げる。想定外の行動にいささか消化不良の残る山行になってしまい反省します。帰路、全員深井氏宅に立ち寄りビール等のおもてなしを頂きました。心よりお礼申し上げます。	宮平良雄、飛田典男、深井英司、板谷佳史、奥中種雄、本郷善之助、柴田弘子、畑山禮子、田中智子、川守田康行、近藤さとみ、三原秀元、山杣初好、属哲郎	14
150	一般84	和泉・組石山~大福山	2006/8/20	板谷、本郷	関空プロジェクトで山を削り平らになった場所に街が出来ている。阪南スカイタウン・桃の木台4丁目までバスを降りる。真夏のカンカン照りでなく曇っているのでまだまし。組石山で昼食後、にわか雨あり。4、500mの里山ではたいして涼しくもならないことを、大汗かいて納得。	板谷佳史、本郷善之助、紀伊埜本節雄、奥中種雄、宮平良雄、柴田弘子、畑山禮子、田中智子、津川洋子、横内まみね、大西幸孝、小椋美佐、山下登志子、樺田克彦、堀木宣夫	15
151	OP64	北ア・焼岳	2006/8/26~28	奥中、大西	いつも素通りの北・アの香炉「焼岳」に二泊三日のユックリとした行程で登りました。幸いお天気にもまーまー恵まれて、北・アの景観と平湯の温泉を満喫しました。	奥中種雄、大西恒雄、野口秀也、紀伊埜本節雄、岸本久仁雄、西田保、畑山禮子、田中智子、津川洋子、樺田克彦、山下登志子、宮平由紀子	12
152	OP65	台高・石ヶ平谷	2006/9/3	板谷、山倉	沢登りを開始して1時間ほどで、最近間伐されたまま放置された倒木で谷は埋まっており、これ乗り越え々するのにごんざり。最早これは沢登りではないと、早々にエスケープすることに。古くからあったと思われる作業路が見つかり、これを辿った後急な尾根に登ると、ピツリと蘆岳東側に張り出す稜線に出られた。	板谷佳史、山倉康次、宮平良雄、安部泰子、細見育代、黒澤百合子、三原秀元、長瀬茂正、畑山禮子、飛田典男	10
153	一般85	東播磨・高御位山	2006/9/10	本郷、大西	雨を気にしながらの山行でした。結局、高御位山頂上で雨になりましたが、岩登りと云う程ではないけれど足に心地良い山歩きができました。今度は馬の背から、涼しい時に行きたいという気にさせる山でした。	本郷善之助、大西恒雄、樺田克彦、緒方副人、中西弘子、黒澤百合子、田中智子、畑山禮子、津川洋子、柴田弘子、竹中ミヤ子、神阪鐵志、神阪洋子、奥中種雄	14
154	一般86	北摂・大峰山	2006/9/23	磯辺、和田	青く澄み切った秋空の下、大峰山の美しい自然林の中、木漏れ日の射す小道を辿るのはとても嬉しく、また山麓の「桜の園」からはJR福知山線の廃線跡を、武庫川の変化に富んだ流れや、左岸にそそり立つ岩壁などの景観を愛でながらの楽しい廃線歩きとなりました。	磯辺秀雄、和田晴次、竹中喜三郎、山杣初好、宮田秀晴、大西幸孝、樺田克彦、緒方副人、中西弘子、紀伊埜本博美、高木恵美子、辻角ますみ、横内まみね、黒澤百合子、田中智子、柴田弘子、竹中ミヤ子、奥中種雄、岸本久仁雄、板谷佳史、津川洋子、堀木宣夫	22

2006年度(05/11～06/10)EPEクラブ活動報告

2006/10/E現在 板谷

連番	行先		実施年/月/日	担当	コース・タイム・担当者コメント	参加者	参加者数	
	例会No.	一般:一般例会 OP:オプション例会						
155	一般87	観月会・槇尾山	2006/10/8～9	山柁	夜は絶好の観月会日和となり、煌々と照らす十六夜月の下での酒宴を楽しみました。翌朝も雲ひとつ無い秋晴れとなり、OB連は久しぶりのクライミングを満喫しました。また、初心者の方にも基本的な用具の使用法など講習し、クライミングの楽しさを味わって頂きました。	山柁初好、紀伊埜本節雄、深井英司、和田晴次、岸本久仁雄、本郷善之助、大西恒雄、村本俊弘、長瀬茂正、畑山庄司、畑山禮子、奥中種雄、板谷佳史、柴田弘子、山倉康次、山倉千尋、黒澤百合子、田中智子、安部泰子、津川洋子、堀木宣夫、細見育代	22	
156	OP66	大台・伯母ガ峰	2006/10/15	板谷、安部	快晴の秋晴れとなり、大汗かいて七窪尾根に登り着くと、尾根上ではじっとしていると寒いくらいの秋風が吹き抜ける。紅葉にはまだ早いですが、それでもシロヤシオやブナの黄葉が美しい。途中誰にも会うことなく伯母ガ峰を往復してきた。秋一番の山行にふさわしい、静かな山旅でした。	板谷佳史、安部泰子、神阪洋子、黒澤百合子、秋田文雄、近藤さとみ	6	
157	一般88	笠置山から柳生の里	2006/10/21	紀伊埜本、山柁	秋晴れのもと、笠置山から見下ろす木津川の流れは絶景だった。幾百年か前、後醍醐天皇もこのように眺めたであろうか・・・「往くものは かくのごとしか 昼夜を問わず」歴史探訪+ハイキングを満喫しながら次の柳生へと向かった。	紀伊埜本節雄、山柁初好、和田晴次、宮平由紀子、翁長和幸、翁長あい子、秋田文雄、奥中種雄、津川洋子、堀木宣夫、大西幸孝、横内まみね、黒澤百合子、紀伊埜本博美、川崎喜美子、樺田克彦、野口秀也、野原勇、高木恵美子、小林若一、小林豊子	21	
158	OP67	熊野・法師山	2006/10/28～29	大西、奥中	自然林の中を誰一人会うことなく、落ち葉の絨毯を踏みながら、初秋の山歩きを楽しみました。幸いお天気も回復して法師山山頂からは360度の景観を眺めることができました。	大西恒雄、奥中種雄、樺田克彦、畑山禮子、柴田弘子、田中智子、岸本久仁雄、山柁初好、板谷佳史、宮平良雄	10	
2006年度参加者数 一般例会:21回/459名、オプション例会:17回/175名							参加者総数	634名